

灯

なので歴代都知事が内容を知らないとは考えにくい。知つておかなければならない案件のはずだ。

私の学園は今年、新校舎を建築したが、設計会議、建築会議の全てに出席した。設計事務所によれば、トップが全部の会議に出たのは初体験とのこと。だ

が規模にかかわらず、出席は責任者として当然とと考えていた。

石原元知事は問題発覚直後、草野 義輔

築地市場の豊洲への移転に關し、小池百合子知事が就任した途端、公表と實際が異なつていいことが判明し大騒ぎ。小池劇場的なところはあるが、莫大な経費の行方と犯人捜し的な要素もあって、都民のみならず国民注視の事態となつてゐる。

東京都は職員数16万人の巨大組織であるから全てを知事1人で把握できるはずもなく、役割分担と権限委譲が必要だろう。長く都知事を務めた石原慎太郎氏は週2、3日しか登庁しなかつたと聞くが、決裁案件は毎日出勤しても間に合わない量と推測され、権限移譲が上手だったのだろう。

しかし、築地から豊洲への移転は大東京といえども巨大事業

（昭和学園高校理事長・日田市）
「自分はだまされた」と発言し「厚化粧の年増女」とののしつた小池知事に究明を期待する、との発言。先般産経新聞に掲載されたコラムには、自らの責任について一言も触れていないかった。部下が失敗しても最終責任はトップにあるはず。彼が総理大臣にならなくてよかつたり